



2009年10月13日

各 位

会 社 名 ローム株式会社
代表者名 取締役社長 佐藤 研一郎
(コード番号 6963 東証・大証第1部)
問合せ先 広報IR室長 野里 浩平
(TEL. 075-311-2121)

Kionix, Inc.の買収について

ローム株式会社(以下、「ローム」といいます)は、Kionix, Inc.(以下、「Kionix」といいます)との間で、ロームがKionixの全発行済株式を取得すること(以下、「本件買収」といいます)について最終契約書を締結いたしましたので、お知らせいたします。なお、本件買収はローム及びKionixの取締役会、並びにKionixの株主の同意を得ております。本件買収の完了後は、Kionixはロームの完全子会社となります。

Kionixは、すでに世界を代表するMEMS加速度センサのサプライヤーであり、今後、ロームグループに参加することにより、同グループの幅広い商品開発力、グローバルな生産・物流体制、顧客への営業・技術サポートネットワーク及び強固な財務基盤の活用を通じて、より一層市場での優位性を高めることが可能になります。

ロームは、急速に拡大するMEMS加速度センサ市場において、先駆者であるKionixの卓越した基礎技術及び製品群を獲得し、世界をリードする半導体企業としての成長を加速させてまいります。今回のKionixの買収を通じて、とりわけ以下のような相乗効果を期待しております。

- ・ Kionixの革新的な高性能MEMSデバイスの設計・開発・生産能力及び独自に特許化されたライセンス等の知的財産の活用、経験豊富で実績のある経営陣及び従業員の獲得
- ・ Kionixの応用範囲の広いMEMS技術と、ロームの回路設計・製造・パッケージ技術の融合による、顧客ニーズにマッチした、バラエティ豊富な“モーションセンサデバイス”の提供
- ・ ASIC部にローパワーマイコンのIPを活用した“インテリジェント加速度センサ”の開発による、商品シリーズの拡充及び高付加価値化
- ・ ロームグループのグローバルな研究開発・商品開発力、品質保証体制、顧客ネットワークの活用による、Kionixの顧客への営業・技術サービス&サポート体制の強化
- ・ ロームグループの資材調達及び製造プラットフォームを最大限に活用した、Kionixの生産コストの低減、安定供給体制の確立とさらなる市場機会の獲得

これらの相互補完による相乗効果を追求していくことにより、ロームグループ(2008年10月に買収した OKI セミコンダクタ株式会社を含む)は、センサ市場の“トータルソリューションプロバイダー”として、さらなる成長戦略を推し進めます。具体的には、照度センサ、磁場センサ、温度センサ、紫外線センサ、X 線センサ、赤外線センサ等に、加速度センサ及びジャイロセンサを加えた豊富な商品ラインアップを、世界の顧客に提供してまいります。また、ロームの LSI 設計技術をフルに活用することにより、加速度センサの用途を拡大させ、持続的に成長可能な事業モデルを実現します。

Kionix の社長兼最高経営責任者 Greg Galvin 氏は、「ロームは卓越した歴史と数々の輝かしい製品開発に裏打ちされた事業及び財務実績を有する世界トップレベルの半導体企業である。ロームと Kionix は、ビジョン、価値観、そして戦略を共有しており、本件は Kionix にとって、製品パイプラインを強化し、将来にわたる持続的な成長を可能にするものである。我々経営陣は、今回の統合が株主にとって最大の利益となるだけでなく、我々の現在及び将来の優秀な従業員に対して、刺激的な機会を提供するものと考えており、この素晴らしい統合に参加できることを、喜ばしく感じている。」と述べています。

本件買収のクロージングは、米国独占禁止法に基づく待機期間の満了及びクロージング諸条件の充足を条件としています。クロージングの時期は、2009 年内を予定しています。

なお、本件買収によるロームグループの今期の連結業績及び財政状態への影響については、詳細が決まり次第お知らせいたします。

【Kionix, Inc.の概要】

1993 年に設立(本店:米国ニューヨーク州イサカ市)。非公開企業。MEMS 加速度センサの世界的なサプライヤー。Kionix の製品は、独自の特許化された高アスペクト比シリコン微細加工技術に基づいており、この技術はもともとニューヨーク州コーネル大学で開発されたもので、Kionix に独占的にライセンスが付与されている。この技術により、高歩留まり・低コストでの性能及び製造優位性の実現が可能となっている。Kionix の先駆的な製品には、初の小型フォームファクター(5x5mm) 3 軸加速度センサ、初の落下検知用アルゴリズム組込み加速度センサ及び初の車載グレードのプラスチックパッケージ小型フォームファクターの 3 軸加速度センサが含まれる。Kionix は現在、ゲームコントローラー、ハードディスクドライブ保護装置、携帯端末及び PND (パーソナルナビゲーションデバイス)という成長著しい 4 大民生市場、並びに産業、医療及び車載向けに製品を供給している。

(ホームページ:<http://www.kionix.com>)

以上